

令和3 (2021) 年度

【 現代社会 】

68新潟県立高田南城高等学校 (通信制)

| | | | | |
|-----|-------|-------|--------|-------|
| 単位数 | 必修・選択 | レポート数 | 出席義務時数 | テスト回数 |
| 2 | 必修 | 6 | 2 | 2 |

| | |
|-------------------------|---------|
| 教科書 | 学習書・他教材 |
| 実教出版「最新現代社会」新訂版 (現社315) | 新聞 |

| |
|---|
| 学習目標 |
| 1. 現代社会の諸問題について、時事的な問題と関連させながら、現代社会に対する興味・関心を高める。 |
| 2. 現代社会について多様な角度から理解するとともに、現代社会と自己とのかかわりに着目し、いかに生きるかを主体的に考える。 |

| 学習計画 | | |
|--|--|------|
| 学習項目 | 学習内容 | 試験範囲 |
| 1. わたしたちの生きる社会 | 地球環境問題 (破壊される地球、地球環境問題への取り組み) 資源・エネルギー問題 (限りある資源、エネルギーの開発と利用、人口問題) 生命科学と情報技術の課題 (人間の生死と生命科学、遺伝情報と利用の諸課題、高度情報化社会と情報倫理) | 前期試験 |
| 2. 青年期と自己の形成 | 自分らしく生きる (青年期とは、自己形成の課題、職業生活と社会参加) 人間としてよく生きる (哲学・宗教・科学と人間、自由の実現、他者の尊重) 日本人としての自覚 (古代日本人の思想と仏教思想、外来思想の受容) | |
| 3. 現代の民主政治と日本国憲法 (1) 現代国家と民主政治 / 日本国憲法の基本的性格 | 現代国家と民主政治 (民主政治の成立、基本原理、しくみと課題) 日本国憲法の基本的性格 (日本国憲法の成立、自由に生きる権利、平等に生きる権利、社会権と参政権・請求権、新しい人権と人権保障のひろがり、平和主義、防衛問題) | 後期試験 |
| 4. 現代の民主政治と日本国憲法 (2) 日本の政治機構と政治参加 | 日本の政治機構と政治参加 (政治機構と国会、行政権と行政機能の拡大、公正な裁判の保障、地方自治、政党政治、選挙制度、世論と政治参加) | |
| 5. 現代の経済社会と国民生活 | 現代の経済社会 (経済主体と経済活動の意義、市場のしくみ、市場の失敗、現代の企業、国民所得、経済成長、日本銀行の役割、財政の課題) 日本経済の特質と国民生活 (戦後復興から高度経済成長、安定成長からバブル経済へ、日本経済の課題、消費者問題、公害の防止と環境保全、労働問題と労働者の権利、労働問題、社会保障制度の役割と課題) | |
| 6. 国際社会と人類の課題 | 国際連合の動向 (国際社会と国際法、国際連合と国際協力、冷戦の成立とその崩壊、こんにちの国際政治、人種・民族問題、軍拡から軍縮へ) 国際経済の動向と国際協力 (貿易と国際収支、外国為替市場のしくみ、第二次世界大戦後の国際経済、地域的経済統合の進展、こんにちの国際経済、発展途上国の諸課題、経済協力と日本の役割) | |

| 評価基準と評価方法 | | | | |
|--|--------------------------------|--|---|-----------------------------|
| 年間2回の定期考査 (30点以上合格) に、年間6回の報告課題の評価 (1回づつ細かく点数化して) を総合して評価する。 | | | | |
| | ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断・表現 | ③資料活用の技能 | ④知識・理解 |
| 内容 | 現代に生きる私たちの課題について関心と課題意識を持っている。 | 現代社会をとりまく諸問題について多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。 | 現代社会の諸問題を諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択し、効果的に活用して学び方を身に付ける。 | スクーリングとレポート等で基本的な事項の定着をはかる。 |
| 方法 | スクーリング出席時数 受講意欲 | レポートと文章題 定期考査 | 新聞課題 | 定期考査 |

| |
|--|
| 授業の進め方、課題・提出物など |
| スクーリングでは、その時おこっている時事問題を解説したり、もっとも提出期限に近い報告課題の内容や、要点を解説したりします。自分の力でレポートにしっかり取り組んでからスクーリングに出て、解説を受けて理解をより深めるようにしてください。 |

| |
|---|
| 担当者からのメッセージ |
| 報告課題の中に書かれている教科書のページや用語集、新聞やテレビのニュースなどを参考にして、しっかり勉強してください。面倒に感じるかも知れませんが、まず教科書を読むことからはじめ、しっかり時間をかけて勉強することが必要です。 |